

## 平成31年度 第1回米子市廃棄物減量等推進審議会 議事録概要

- 1 日 時 平成31年4月11日（木）午後2時～午後3時45分
- 2 開催場所 米子市役所5階 議会第2会議室
- 3 出席者（敬称略）  
米子市廃棄物減量等推進審議会委員 13名  
飯塚委員（会長）、岡本委員（副会長）、小川委員、上田委員、大江委員、大櫃委員、熊谷委員、桂藤委員、中田委員、中村委員、福景委員、矢末委員、植田委員  
（伊坂委員は欠席）
- 4 議 題  
家庭廃棄物の処理手数料の額について
- 5 会議公開 公開
- 6 傍聴者数 5名
- 7 資料  
資料1 家庭廃棄物の処理手数料の経緯  
資料2 周辺自治体の家庭廃棄物の処理手数料  
資料3 家庭廃棄物の処理手数料の試算  
資料3 補足資料
- 8 議事録概要

**委員**：米子市のごみ袋が高いので、値下げをしてくれという運動がありますか。

**米子市**：ご要望はいただいています。

**委員**：昨年署名に来られたが、私は有料化を進めた立場として、値下げの署名は書けないと伝えました。

**委員**：市民の要望で米子市のごみ袋に取っ手がついたのなら、高くても仕方がないと言えるかもしれない。他の市の状況を知らずに米子市は高いということだけが先行しています。形状が今ようになった理由がわかれば教えてほしい。

**委員**：境港市では、米子市と違い、なぜ軟質プラスチックの有料袋を買わないといけないかとの不満があります。

**委員**：取っ手があると結び目の所がたくさん入ります。そういうことも広報したらよいと思います。

**委員**：食品ロスとかごみの減量化についてピーアールしていないと思います。

**委員**：よそと比べて高い、安いということは、それぞれの考えで計算しています。よそはいつでもよい。

**委員**：可燃ごみ処理施設が西部広域のほうでということになれば、ごみ袋などの代金も上がるかもしれません

**米子市**：平成44年度からの稼働を目指して、西部広域で検討しています。

**副会長**：ごみの処理の仕方、ソフト面も説明しながらごみを減らすのにはどうしたらよいか。このままでいくのか、将来を見込んで値上げの方向でいくのか。今の状態なら、温存していけばいいと思います。

**委員**：喫緊に消費税が上がってきます。我々としては、実質値上がりです。これから10年、20年の話は置いておいて。

**米子市**：消費税増税分は3月議会で議決をいただいています。40リットルの袋で言えば、62円が63円になる予定です。

**委員**：下請けの委託業者から収集費用を上げてくれという話しはないか。

**米子市**：人件費等は国の基準を使わせていただいています。

**委員**：少しでも値上げに対する対策をとっていただきたい。

**会長**：いずれにしても、ごみ袋代の消費税分の値上げは仕方ない。

**委員**：消費税の値上げについては、あまり市民の人から異論は出ないのではないか。

**会長**：国の政策だから。

**委員**：この答申はいつまでにするのか。

**会長**：決まっていないが、あまり先延ばしできません。

**委員**：資料3のグリーンの色、5キロ当たりの経費かける50パーセント。現状維持でも十分できるのではないか。あんまり心配する必要はないのではないか。

**米子市**：上げるということではなくて、今の金額が妥当かどうかということです。